

山岳トイレ技術分野の 進捗状況及び今後の予定について

1. 平成 19 年度の進捗状況

(1) ワーキンググループ (WG) 開催状況等

- ・ 今年度、WG 検討会は 5 回程度開催予定
- ・ シンポジウムの開催を検討中（12月～2月）
(WG 検討員名簿は資料 1 - 3 - 2 参照)

(2) 実証機関における実証試験の進捗状況等

実証運営機関：特定非営利活動法人 山のECHO

実証機関の公募を行い、下記の新規 4 機関及び継続の 2 機関を選定した。

新規実証機関

- [1] 秩父市 実証技術：(株) 豊南コーポレーションの生物処理技術
場所：秩父市みのりの里
- [2] 社団法人 沖縄県環境整備協会
実証技術：(株) ミカサのコンポスト処理技術
場所：沖縄県八重山郡竹富町
- [3] 財団法人 日本環境衛生センター
実証技術：(株) 地球環境秀明の生物処理技術
場所：北アルプス 蝶ヶ岳
- [4] 財団法人 日本環境整備教育センター
実証技術：ネポン（株）の生物処理技術
場所：山梨県甲府市昇仙峡

継続実証機関

- [5] 特定非営利活動法人グラウンドワーク三島
実証技術：東陽綱業（株）の生物処理技術
場所：静岡県富士宮市白糸の滝
- [6] 特定非営利活動法人山のECHO
実証技術：ニッコー（株）の生物処理技術
場所：埼玉県秩父郡長瀬町宝登山ロープウェイ

2. 今後の予定

- ・ 各実証機関が実証試験計画の策定中であり、隨時試験を開始する予定

平成 19 年度環境技術実証モデル事業検討会
山岳トイレし尿処理技術ワーキンググループ 検討員名簿

相野谷 誠志 (株)蒼設備設計設備設計部課長
岡城 孝雄 (財)日本環境整備教育センター調査研究部主幹
小川 武 (株)造建築設計事務所所長
柏原 一正 (有)鹿島槍観光開発(冷池山荘、種池山荘、新越乗越山荘)
桜井 敏郎 (社)神奈川県生活水保全協会理事
鈴木 富雄 長野県環境保全研究所専門研究員
船水 尚行 北海道大学大学院工学研究科教授
森 武昭 神奈川工科大学電気電子工学科教授 <座長>
吉田 孝男 NPO環境資源保全研究会代表

(50音順、敬称略)